

日本腹部放射線学会 バイエル奨励賞

奨励賞(奨励金申請)について

1. 日本腹部放射線学会バイエル奨励賞の主旨

腹部領域の放射線学的診断に関わる国際学会(下記対象学会)への参加や留学、国際交流の促進を目的とする。

2. 対象学会

日本腹部放射線学会関連国際学会

European Society of Gastrointestinal and Abdominal Radiology (ESGAR)

European Society of Urogenital Radiology (ESUR)

Society of Abdominal Radiology (SAR)

Asian Congress of Abdominal Radiology (ACAR)

Abdominal Radiology Group of Australia and New Zealand (ARGANZ)

その他の学会

Asian Oceanian Congress of Radiology (AOCR)

Radiological Society of North America (RSNA)

European Congress of Radiology (ECR)

International Congress of Radiology (ICR)

3. 応募資格

日本腹部放射線学会(旧研究会)に正会員として積極的に参加し、同学会での発表(共同演者を含む)の経験がある医師。但し、過去2回以上の本賞受賞歴が無い場合に限定する。

・日本腹部放射線学会関連国際学会(以下のいずれかの条件を満たす者)

(1) 対象学会にて現地で発表を行う者(原則、第一発表者)、または招待指名講演を行う者。

(2) 対象学会にて第一発表者として参加し(web参加を含む)、優秀論文賞を受賞した者。

・その他の学会(以下の条件をすべて満たす者)

(1)腹部領域に限る。

(2)現地で招待指名講演を行う者、または第一発表者(但し、過去5年間に本学会から「その他の学会」に対する奨励賞を受けていないこと)。

・海外留学

腹部領域の放射線学的診断を向上させる目的で海外施設へ留学する者。

4. 奨励賞の選考基準

選考は日本腹部放射線学会理事会が行う

・対象学会での発表者、招待指名講演者:「Abstract」の内容を評価し選考する。

・優秀論文賞受賞者:発表(スライドまたはポスター)の内容を評価し選考する。

・海外留学:経歴および業績、留学の内容(留学施設や目的、期間)を評価し選考する。

5. 奨励賞の金額

奨励金は1名につき5万円~30万円前後とする。

(対象学会での発表者、招待指名講演者に関しては一学会に対し若干名とする)

6. 受賞者の義務

奨励金受領後に報告記を提出する。

※) 報告記は学会ホームページ及び学会会場での掲示を予定。

7. 応募方法

申請書(所定様式)に記入、捺印の上、郵送または下記 E-mail アドレス迄

PDF 添付でご応募下さい。尚、申請書は日本腹部放射線学会ホームページにて

ダウンロードして下さい。

(宛先) 一般社団法人日本腹部放射線学会事務局

(住所) 〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

(窓口部署) 大分大学医学部放射線医学講座 201 号室

TEL 097-586-5934, FAX 097-586-0025, E-mail jsar@oita-u.ac.jp

8. 応募締切

随時受け付けます。ただし、優秀論文賞受賞者以外は、事前(学会発表前)応募を原則とし、学会によっては応募締切を設定します。

9. 選考方法等

選考結果は会員登録の E-mail アドレス迄、日本腹部放射線学会事務局より後日通知します。

(注) 採択後、学会や留学前に奨励金をお支払い出来ない場合がございますのでご了承下さい。